Cat1011 キヤノン ITソリューションズ株式会社

ニュースリリース

2013年12月17日 キヤノンITソリューションズ株式会社

誤送信対策機能を強化した「GUARDIANWALL」ならびに「WEBGUARDIAN」の新バージョンを2014年1月14日(火)より販売開始

キヤノンMJ ITグループのキヤノンITソリューションズ株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:浅田和則、以下キヤノンITS)は、メールフィルタリング ソフトウェアとして12年連続国内シェア1位 [※]の情報漏えい対策ソリューション「GUARDIANWALL(ガーディアンウォール)」の新バージョン(Ver7.5)、および同 GUARDIANシリーズのWeb利用からの情報漏えい対策ソリューション「WEBGUARDIAN(ウェブガーディアン)」の新バージョン(Ver3.7)を2014年1月14日(火)より 販売開始します。

※ 株式会社富士キメラ総研 2013ネットワークセキュリティビジネス調査総覧より

GUARDIANWALL WEBGUARDIAN

■添付ファイル自動暗号化機能の強化

GUARDIANWALL Ver7.5では、メール誤送信による情報漏えいのリスクを減らす、添付ファイルの自動暗号化機能において、パスワードをランダムに設定するか /あらかじめ設定した固定のパスワードを使用するかを指定することができるようになりました。頻繁にメールを送信する相手に対してパスワードを連携しておく ことで、都度パスワードを連絡する手間を省くことができるとともに、第三者へのパスワード漏えいのリスクを低減できます。

■管理画面のユーザーインターフェイス改善

管理画面の操作性を向上し、管理者アカウントの検索機能を追加しました(GUARDIANWALL / WEBGUARDIAN)。また、GUARDIANWALLでは、グループの管理機能において、指定したメールアドレスがメンバーとして登録されているグループを検索することができるようになりました。 組織変更の際の、管理者権限の見直しやグループの再定義の作業負荷が低減されます。

■Office 2013対応

GUARDIANWALLのキーワード検査機能および全文検索機能と、WEBGUARDIANのキーワード検査機能の対象として、Office 2013を追加しました。

<「GUARDIANWALL」について>

メールに含まれるキーワードや添付ファイルの種類などの各種検査と、送受信先の配送条件を組み合わせることによって、情報漏えいを防止するメールフィルタリング/アーカイブソフトです。メール誤送信対策に有用な一時保留機能や添付ファイル自動暗号化機能、メールの利用状況を監査・確認するためのメールアーカイブおよび全文検索機能、統計情報やレポートの作成機能も備え、メールコンプライアンスの強化が実現できます。

<GUARDIANWALL Ver7.5の主な特長>

1. 添付ファイル自動暗号化機能の強化

添付ファイルの自動暗号化機能で、検査・配送ルールごとに暗号化をする/しないを選択できるようになりました。また、暗号化するときのパスワードを、ランダムに自動生成するか/あらかじめ設定しておいた固定パスワードを使用するかを選択できるようになりました。

頻繁に添付ファイルを送信する相手に対して、固定パスワードを連携しておくことで、メール送信のたびにパスワードを別途連絡する手間が省けるとともに、 第三者にパスワードが漏えいするリスクも低減することができます。

また、添付ファイルの自動暗号化処理について、統計情報などで実施状況を確認することができるようになりました。

2. 管理画面のユーザーインターフェイス改善

管理者を設定する画面において、管理アカウント名を検索する機能を追加しました。

また、複数のメールアドレスを登録して部門や送信先を定義するグループ管理画面において、指定したメールアドレスが登録されているグループの検索機能 を追加しました。

組織変更による管理者権限の見直しやグループの再定義の際に、編集作業が効率的に実施できます。

3. Office2013対応

メールフィルタリングのキーワード検査機能やファイルタイプ検査機能と、メールアーカイブの全文検索機能において、Office 2013 (Word 2013、Excel 2013、PowerPoint 2013)に対応しました。

<WEBGUARDIANについて>

URLフィルタリングによるアクセス先制限機能に加え、送信データ(Webメール/SNS/掲示板/オンラインストレージなど)のコンテンツフィルタリング機能も備えたWebフィルタリングソフトです。Web経由で送信されたすべての内容を保存・閲覧することも可能なため、Web利用の可視化を促進するとともに、Webの業務外利用の抑制と情報漏えい対策が実現できます。

<WEBGUARDIAN Ver3.7の主な特長>

1. 管理画面のユーザーインターフェイス改善

管理者を設定する画面において、管理アカウント名を検索する機能を追加しました。

組織異動による管理者権限の見直しの際に、編集作業が効率的に実施できます。

2. ポリシー設定機能の改善

「規制ルール」および「例外ルール」の設定において、複数のグループを登録できるようになりました。

また、上位プロキシーの設定において、上位プロキシーサーバーの登録数や、上位プロキシーを変更するURLの登録数の上限を拡大しました(プロキシー数 100件まで、URL登録数は4,000件まで)。

3. Office2013対応

外部送信データのキーワード検査機能やファイルタイプ検査機能において、Office 2013 (Word 2013、Excel 2013、PowerPoint 2013)に対応しました。

<販売情報>

1. GUARDIANWALL Ver7.5価格表

[サブスクリプションモデル ^{※1※2※3}]

リノ スソリノフョンモ		
ユーザー数	年間利用料金 ^{※4} (税別) (契約期間1年)	
50	¥624,000	
100	¥720,000	
250	¥864,000	
500	¥1,008,000	
1,000	¥1,248,000	
1,500	¥1,488,000	
2,000	¥1,728,000	
2,500	¥1,968,000	
3,000	¥2,124,000	
4,000	¥2,448,000	
5,000	¥2,772,000	
5,001以上	お問い合わせください	

- ※1 GUARDIANWALLサブスクリプションモデルは、Advancedモデルと同等の機能を年間利用料金により利用できるモデルです。
- ※2 追加サーバーライセンスは不要です。複数台のサーバーに導入して使用できます。
- ※3 サービス提供業者様でご利用の場合はお問い合わせください。
- ※4 上記の年間利用料金には、契約期間中のバージョンアップ媒体送付ならびに電話・E-mailによるユーザーサポートが含まれます。

[Standard / Advancedモデル ^{※5}]

	GUARDIANWALL Standardモデル		GUARDIANWALL Advancedモデル ^{※6}	
ユーザー数	希望小売価格 (税別)	年間保守料金 ^{※7} (税別)	希望小売価格 (税別)	年間保守料金 ^{※7} (税別)
50	¥960,000	¥144,000	¥1,300,000	¥180,000
100	¥1,100,000	¥165,000	¥1,500,000	¥210,000
250	¥1,400,000	¥210,000	¥1,800,000	¥255,000
500	¥1,600,000	¥240,000	¥2,100,000	¥300,000
1,000	¥1,950,000	¥292,500	¥2,600,000	¥375,000
1,500	¥2,340,000	¥351,000	¥3,100,000	¥450,000
2,000	¥2,730,000	¥409,500	¥3,600,000	¥525,000
2,500	¥3,120,000	¥468,000	¥4,100,000	¥600,000
無制限	¥3,900,000	¥585,000	¥5,100,000	¥750,000

※52台以上のサーバーに導入して使用する場合には、製品ライセンスとは別に追加サーバーライセンスが必要です。 2台目の価格は、上記価格の50%となります。保守料金は2台分必要です。3台目以降はお問い合わせください。

^{※6} GUARDIANWALL Advancedモデルは、Standardモデルに全文検索機能が追加されたモデルです。

^{※7} 上記年間保守料金に含まれる内容は、保守期間中のバージョンアップ媒体送付、ならびに電話・E-mailによるユーザーサポートを提供するものです。保守は、初年度から必須となります。

[一般向けライセンス ^{※1}]

ユーザー数 ※2	新規通常価格(税別) (契約期間1年)	新規乗換価格 ^{※3} (税別) (契約期間1年)	更新価格(税別) (契約期間1年)
25	¥150,000	¥75,000	¥75,000
50	¥250,000	¥125,000	¥125,000
75	¥337,500	¥168,750	¥168,750
100	¥400,000	¥200,000	¥200,000
200	¥600,000	¥300,000	¥300,000
300	¥750,000	¥375,000	¥375,000
400	¥800,000	¥400,000	¥400,000
500	¥950,000	¥475,000	¥475,000
600	¥1,080,000	¥540,000	¥540,000
700	¥1,120,000	¥560,000	¥560,000
800	¥1,200,000	¥600,000	¥600,000
900	¥1,260,000	¥630,000	¥630,000
1,000	¥1,300,000	¥650,000	¥650,000
1,500	¥1,425,000	¥712,500	¥712,500
2,000	¥1,800,000	¥900,000	¥900,000
2,500	¥2,125,000	¥1,062,500	¥1,062,500

[アカデミック・ガバメント向けライセンス ^{※1}]

ユーザー数 ^{※2}	新規通常価格(税別) (契約期間1年)	新規乗換価格 ^{※3} (税別) (契約期間1年)	更新価格(税別) (契約期間1年)
25	¥105,000	¥52,500	¥52,500
50	¥175,000	¥87,500	¥87,500
75	¥236,250	¥118,125	¥118,125
100	¥280,000	¥140,000	¥140,000
200	¥420,000	¥210,000	¥210,000
300	¥525,000	¥262,500	¥262,500
400	¥560,000	¥280,000	¥280,000
500	¥665,000	¥332,500	¥332,500
600	¥756,000	¥378,000	¥378,000
700	¥784,000	¥392,000	¥392,000
800	¥840,000	¥420,000	¥420,000
900	¥882,000	¥441,000	¥441,000
1,000	¥910,000	¥455,000	¥455,000
1,500	¥997,500	¥498,750	¥498,750
2,000	¥1,260,000	¥630,000	¥630,000
2,500	¥1,487,500	¥743,750	¥743,750

^{※1} 上記料金には、契約期間中のバージョンアップ媒体送付、電話・E-mailによるユーザーサポート、URLデータベース更新の権利が含まれます。

^{※2} ライセンスは、WEBGUARDIANを経由してインターネット接続するクライアントPCの総台数分必要です。2,501ユーザー以上の価格は、個別見積もりになります。

^{※3} 他社Webフィルタリング製品(UTM製品含む)を利用中の場合、新規乗換価格にて購入できます。

<動作環境(GUARDIANWALL / WEBGUARDIAN共通)>

	TEE / WEDGO/MDD/M// WE//
000	Red Hat Enterprise Linux Ver 5(Red Hat Enterprise Linux 5 Desktopは対象外です) * 予め以下のパッケージのインストールが必要です。 ed, tcl, compat-db, compat-libstdc++-33, mt-st, libstdc++-devel(libstdc++-devel はWEBGUARDIANにのみ必要)
os ^(※)	Red Hat Enterprise Linux 6 Server
	* kernel-2.6.32-220.4.2以降
	* デフォルトの基本パッケージから以下のパッケージのインストールが必要です。
	compat-db(32bit), compat-expat1(32bit), compat-libstdc++-33(32bit),
	cvrus-sasI-lib(32bit), libuuid(32bit), mt-st, ncurses-libs(32bit), tcl
	Gyrds Sast incoepity, installations, included installation, col
コンピュータ本体	Red Hat Enterprise Linuxが動作するIA-32(Pentinum以上)、インテル64プロセッサー(Itanium 2は非対応)
ハードディスク(最小)	GUARDIANWALL: /optに1GB以上、/varに100MB以上の空き容量が必要です。 *メール保存領域には、1つ以上の独立したディスクパーティションが必要です。
	WEBGUARDIAN: /optに1GB以上、/varに100MB以上の空き容量が必要です。
メモリー(最小)	1GB
その他	GUARDIANWALL: sendmailが稼動するMTAに導入します。 qmailおよびPostfixのsendmail互換インターフェイスにも対応しています。

※ 今回のリリースはLinux版のみとなります。

<GUARDIANシリーズについて>

GUARDIANシリーズは、キヤノンITSが独自開発・販売を行っている企業向け情報セキュリティ対策製品群です。国内導入実績No.1 ^(※)を誇る、メールフィルタリング/アーカイブソフト「GUARDIANWALL」をはじめ、Webフィルタリングソフト「WEBGUARDIAN」など、さまざまなセキュリティリスク対策に役立つソリューションを提供しています。

詳細は【 http://canon-its.jp/guardian/]をご覧ください。

(※)株式会社富士キメラ総研 2013ネットワークセキュリティビジネス調査総覧より

※Excel、PowerPointは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。 ※仕様は予告なく変更する場合があります。

© Canon IT Solutions Inc.